



1. 当たり前の日常に感謝し、次なる一步を踏み出す

まもなく、東日本大震災の発生から15年となる3月11日を迎えます。

巨大津波と原発事故が重なった未曾有の複合災害。宮城県石巻市立大川小学校では74名の子どもたちの命が失われました。

また、私たちの記憶に新しい平成30年の大阪北部地震では、登校時間帯の発生により学校現場が激しい混乱に直面しました。

さらに令和6年能登半島地震では、元日の穏やかな時間が一瞬にして一変し、大規模な火災や倒壊が多くの日常を奪い去りました。

地震は、「いつか起きるもの」ではなく、「今日明日起きてもおかしくないもの」です。常に備えの意識を高く持ち、たとえ一人である時であっても、まずは、自分の身を守る「自助」の精神を最優先にして欲しいと願っています。今を生きていること、そして家族や友人が隣で笑っていること。3月11日は、こうした「当たり前の幸せ」の尊さを改めて心に刻む日にしましょう。

2. 第53回卒業証書授与式

第53回卒業証書授与式を3月13日(金)10時からおこないます。

保護者の皆様におかれましては、義務教育最後の晴れ姿を会場にて見守っていただければ幸いです。

・卒業式当日の予定

- 8時50分 卒業生登校
- 9時20分 卒業生出欠確認・保護者入場
- 9時50分 卒業生整列
- 10時00分 卒業式開式
- 11時30分 卒業式閉式・保護者会
- 12時00分 花道保護者誘導
- 12時10分 花道歓送

3. 新しい生活に向けた心構え

さて、今年度も残すところあとわずかとなりました。

私は毎年、この3月から4月にかけて、子どもたちが劇的な成長を遂げる姿を目の当たりにしてきました。短期間で急激に学力や体力が伸びる訳ではありません。成長の真の要因は、一人ひとりの「心構え」の変化にあります。

意識が変われば、行動が変わり、結果が変わります。これまで積み重ねてきた学び、仲間と築き上げた絆など、かけがえのない経験に自信と誇りをもってください。その確かな足跡が、4月からの新しい生活を切り拓く力強いエネルギーになると信じています。